

《3月議会・主な議案の賛否及び理由》

- ①会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例改正
- ②国民健康保険税条例の一部改正(吉居・有村反対)*物価高騰で、生活が苦しい中、保険税の値上げを図るもので反対。
- ③こども医療費の支給に関する条例等の一部改正:18歳までの医療費無償化。(全員賛成)
- ④介護保険条例の一部改正(吉居・有村反対)*制度開始より保険料は2倍以上で、料金を払えず利用できない人も。反対。
- ⑤春日市消防団員の定員、任用、給与、分限及び懲戒、服務等に関する条例の一部を改正する条例の制定(全員賛成)
- ⑥令和6年度市一般会計予算(吉居・有村反対)*冒頭に記載。
- ⑦春日市国保・後期高齢・介護保険会計予算(吉居・有村反対)*国保・後期高齢医療・介護保険料の値上げを伴う予算。

回答
多目的ホールの空調導入後の状況等も踏ま

質問
児童生徒の熱中症予防や避難場所として、体育館のエアコン設置が必要ではないか。

体育館にエアコン設置を

ないのは県内60自治体中、本市を含む4自治体のみ。栄養士配置必要経費などで1食当り350円(保護者は食材費280円のみ)の予算です。

***以前、児童福祉施設職員からのハラスメントを訴え**

子どもの権利条例制定を

回答
本市のこども施策は「こども基本法」と同じ方向性で、その一歩前を進んでいるから、条例は必要ない。

質問

子どもの権利を尊重し、さらに子どもをすくすく育てるために「子どもの権利条例」をつくり全市民に周知しては。

回答

(特定の児童生徒が活用する場所にもなりかねない等の理由で)考えていない。

質問

図書館や文化センターなど公共施設に他市のような学習コーナーを設置してはどうか。

質問

公共施設に学習室を

えながら、引き続き検討する。

無料法律・生活相談会*秘密厳守

*どなたでも遠慮なくおいでください。
とき 毎月第4水曜日(受付19~20時半)
ところ 下白水北公民館

(岩田屋サロンうら)

*なるべく電話で予約をお願いします。
*お急ぎの方は、随時対応いたします。
09083906222(よいい)まで

2024年3月議会報告

令和6年度予算



よいい 恭子



令和6年度の春日市の一般会計予算の総額は、404億6478万円と史上最高額です。人件費では、1万人当たりの正規職員は36人と、(類似団体の平均53人)全国一少ない人数です。そのため、教育や福祉など細やかな対応が必要な事業まで、委託事業者や指定管理者任せで市民の声が十分に届かず、市民の声や要望が十分に反映されず、自然災害時の対応にも不安が残ります。子育て支援では、児童手当の拡充、本市独自の18歳まで

の医療費無償化など進んだ点もありますが、物価高騰の中、就学援助の認定基準額は近隣市で最低のまま据え置かれました。営利事業者への収支不明確な委託料、同和地区がないのに同和団体への補助金支出など、市民優先とは考えられず反対をしました。

質問
本市の中学給食は選択式の弁当給食で利用率は6割。3割が家庭の弁当、1割がパン注文です。成長期の生徒の健康面や家庭の経済面等を考え、全員給食が望ましいのでは。

回答
食育の一環で中学生の食を選択する力を育てている。生徒自身は保護者の庇護のもと正確には食を選べません。ちなみに、全員給食でないのは県内60自治体中、本市を含む4自治体のみ。栄養士配置必要経費などで1食当り350円(保護者は食材費280円のみ)の予算です。

中学校も全員給食に

の医療費無償化など進んだ点もありますが、物価高騰の中、就学援助の認定基準額は近隣市で最低のまま据え置かれました。営利事業者への収支不明確な委託料、同和地区がないのに同和団体への補助金支出など、市民優先とは考えられず反対をしました。

こんにちは
よいい恭子です

春日民報
NO. 33
日本共産党
春日市議員
よいい恭子
下白水北5-18
☎574-2076



はてなりーフ

た子どもも本人の話を一度も聞きかす「子どもの勘違い」と決めつけ、保護者の第三者委員会設置の求めも拒否。児童の権利擁護の点から実効力のある制度が必要です。

指定管理者選定等に外部も

質問

市の公共施設の指定管理者選定と、その事業評価に事業の専門家や有識者、市民や利用者代表などを入れるべきではないか。

回答

組織運営に関する見識と広い視野を持った部長級の職員が全庁的な視点で審査するので、外部を入れる必要はない。

*公共施設の指定管理者選定は、非公開の上、市の部長級職員が当該事業者の提出書類やプレゼンテーション等をもとに行い、同じ職員が非公開・事業者主導の報告で評価を。利用者の声も事業者を通じてしか行政に届かず、公共事業の透明性と公共性が担保されているとは、とても言えないのが現状です。

*新委員長から、日本共産党への入党の呼びかけです。↓
ご覧になってください。



**日本の未来と
党を語る
つどい** IN福岡

日本共産党委員長
田村智子

6月9日(日)
午後1時30分
福岡市民会館

たむらともこ 1965年長野県小田原市生まれ。早稲田大学卒。2010年から参議院議員(3期目)。2020年から党副委員長。2024年1月から党幹部会委員長。家族は夫と一男一女。趣味は読書、映画鑑賞、音楽。

党史上初めての女性委員長となった田村智子さんが、就任後初めて来福し、演説します。激動する国内外の情勢をどう見るのか、日本共産党の政策と展望は、日本共産党への入党のお誘いなど、田村委員長が熱く語ります。お気軽にお誘いあわせてお越しください。

私も参加します
衆議院議員
山内由布子
田村貴昭

YouTube
で同時配信
します

主催・お問い合わせ 日本共産党福岡県委員会 電話 092-411-5131

協賛後援 2024年春の九州・日本共産党福岡県委員会が協賛の取組を推進しました。発行:福岡県民報社/1964年12月創刊第122号(第122号)福岡市中区民報社1-13-12大塚ビル603号

議員提出の決議案及び意見書案

《イスラエル・パレスチナにおける人道的な停戦等の実現に関する決議案》

*全会一致で原案可決し、市議会として意思を示しました。

①若者のオーバードーズ防止対策の強化を求める意見書

*全会一致で採択。

②不登校児童生徒の教育の機会の確保を求める意見書書

賛成議員

*西川・安部・有村・北田・田中・中村・奈須・吉居

反対議員

*米丸・迫・船久保・西村・内野・岩淵・松尾・公明党議員4名

③核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書案

賛成議員

*吉居・有村・田中・北田・中村・奈須・西川

反対議員

*森山・岩淵・内野・佐藤・迫・高橋・西村・原・船久保・松尾・米丸(以上、敬称略)

*1月の党大会で日本共産党の新委員長に決まった「**田村智子さん**」です。「日本の未来を語るつどい」を行います。ぜひ、お越しください。(よい恭子)



「私たちの町・春日を知ろう」コーナー

発掘された春日の遺跡

奴国の丘歴史資料館で、令和5年度「発掘調査成果パネル展」が開かれています。あなたの住む地域にも古代遺跡が眠っているかもしれません。ぜひ、お出かけください。



令和6年イベント情報 なるほど春日の文化財(ガイドブック)

高等教育の無償化へ
ただちに学費・奨学金返済を半分にし
計画的に無償化をすすめます

1 **学費半額** 入学金ゼロ

2 **75万人の給付奨学金**

3 **奨学金返済を半額カット**

1+2=2万円(年) 大企業・富裕層に応分の負担
3=5万円(年) 国債発行+特別会計での軍事費流用中止(一部)

日本共産党

***意見書案②について**
*不登校の児童生徒の中には、学校に行けなくても、フリースクールなら通える子どもたちがいます。しかし、学校教育法に則った施設ではないため国の支援がありません。そこで、高額な利用料の保護者負担を軽減することで、教育機会の確保を求める意見書案です。社会の複雑化や多様性の重視が進む中、社会全体で子どもたちに教育の機会を、しっかりと保証すべきではないでしょうか。議会として意見書提出できず非常に残念です。ひき続き不登校の子どもたちの教育機会確保に取り組みます。

